

# Panasonic

## BUSINESS

マルチスクリーン対応液晶ディスプレイ

2019/10

大画面表示がもたらす、  
圧倒的スケール感。

55v

49v

55v型 TH-55VF2HJ  
55v型 TH-55VF2J  
55v型 TH-55VF1HJ

55v型 TH-55LFV9J  
49v型 TH-49LFV8J

本カタログ掲載商品の価格には、配送・設置調整費・工事費、使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。

●設置写真はイメージです。●画面はハメコミ合成です。



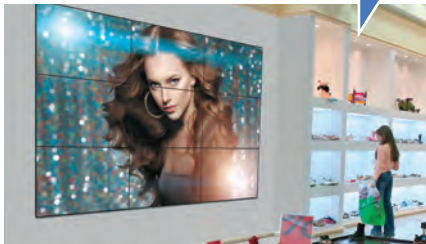
## マルチスクリーンをシンプル&シームレスに。 サイネージ、イベント、監視用途に最適です。

パナソニックはお客様の声をもとに、より使いやすいマルチスクリーン・ソリューションを開発。柔軟な設置性、緊急時の信頼性、24時間連続運転への対応といった、高い品質でプロの要求に応えます。パナソニックのマルチスクリーン対応液晶ディスプレイは、視認性の高いハイクオリティな画質とお客様のご要望に応える様々な機能をご提供。ディスプレイのつなぎ目を感じさせないシームレスなマルチスクリーンは、見る人に大きな感動を与えます。



### さまざまな課題を解決するパナソニックのソリューション。

ひとつの大画面のような  
迫力ある映像を実現したい



ベゼルが目立たない超狭額縁デザイン  
上下左右各0.44 mmのベゼル幅を実現  
(VF2HJ/VF2J)

▶ P.6

マルチスクリーンで簡単に  
高解像度の映像を表示したい



マルチスクリーンでの4K映像出力  
(LFV9J/LFV8J)

▶ P.7

ディスプレイのつなぎ目での  
映像ズレを改善したい



フレームコントロール/リバーブスキャン機能  
(VF2HJ/VF2J/VF1HJ)

▶ P.7

安定した輝度で長期間運用したい



輝度を最長約8年まで維持する  
自動輝度補正機能  
(VF2HJ/VF2J/VF1HJ)

▶ P.8

コストをかけず、  
すばやく簡単に設置したい



シンプル接続を可能にするデジタルリンク  
(VF2HJ/VF2J/VF1HJ)

▶ P.9

設置やメンテナンスの際の  
色調整を簡単にしたい



色や明るさを自動調整する  
ビデオウォールマネージャー&  
自動ディスプレイ調整アップグレードキット

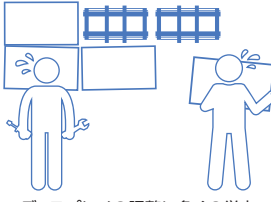
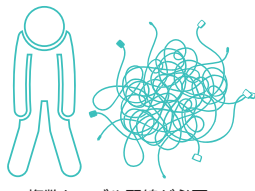
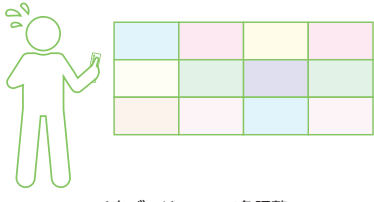
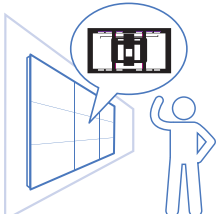
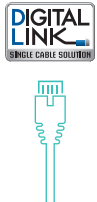


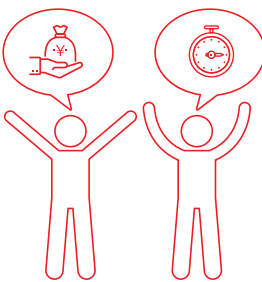
▶ P.9

# マルチスクリーン対応液晶ディスプレイ：機能の比較

	ページ	VFシリーズ			LFVシリーズ	
		TH-55VF2HJ	TH-55VF2J	TH-55VF1HJ	TH-55LFV9J	TH-49LFV8J
画面サイズ	P.4, 5	55v型				49v型
輝度 (cd/m <sup>2</sup> )	P.4, 5	700 cd/m <sup>2</sup>	500 cd/m <sup>2</sup>	700 cd/m <sup>2</sup>	500 cd/m <sup>2</sup>	450 cd/m <sup>2</sup>
ベゼル幅	P.6	BEZEL 0.44/0.44mm		BEZEL 0.9/0.9mm	BEZEL 2.25/1.25mm	
パネル表面処理	P.6	映り込み低減モデル(AAG) (ヘイズ値 28%)		映り込み低減モデル(AG) (ヘイズ値 44%)	映り込み低減モデル(AAG) (ヘイズ値 28%)	映り込み低減モデル(AGLR) (ヘイズ値 3%)
パネル	P.6	IPS LED		IPS LED	IPS LED	IPS LED
ローカルディミング	P.6	●		●	●	●
24時間連続運転対応	P.8	24/7 Operation		24/7 Operation	24/7 Operation	24/7 Operation
縦置き設置対応	P.8	Portrait		Portrait	Portrait	Portrait
マルチ画面設定	P.7	10 x 10				
デジチェーン	P.9	(映像・制御) デジタルリンク*1*2 (制御) シリアル*2, IR*3			(映像) DisplayPort*4, DVI*1 (制御) シリアル*2, IR*3	
デジタルリンク	P.9	DIGITAL LINK		DIGITAL LINK	-	-
マルチスクリーンでの4K映像出力	P.7	-		-	4K Daisy Chain	4K Daisy Chain
USBメディアプレーヤー	P.8	USB Media Player		USB Media Player	USB Media Player*5	USB Media Player*5
フレームコントロール / リバーススキャン	P.7	●		●	-	-
フェイルオーバー / フェイルバック*6	P.8	●		●	●	● (フェイルオーバーのみ)
ビデオウォールマネージャー (無償) & 自動ディスプレイ調整 アップグレードキット (オプション)*7	P.9	●		●	●	●
複数台監視制御ソフトウェア*8	P.8	●		●	●	●

\*1 映像信号は、HDCP信号を入力する場合は最大8台まで、非HDCP信号を入力する場合は最大10台まで対応可能です。\*2 制御信号は、最大100台まで対応可能です。\*3 制御信号は、最大56台まで対応可能です。\*4 映像信号は、HDCP信号を入力する場合は最大8台まで、非HDCP信号を入力する場合は最大25台まで対応可能です。\*5 USBデバイスのマルチメディアファイル再生機能搭載。マルチスクリーン構成での同期再生には対応していません。\*6 切替時間は機種や設定により異なります。\*7 機種により、一部機能に制限があります。\*8 取得できる情報や通知できる情報は機種により異なります。

## マルチスクリーン設置ワークフロー

	設置・レイアウト調整	ケーブル配線	各ディスプレイの色調整		
従来	 <p>ディスプレイの調整に多くの労力</p>	 <p>複数ケーブル配線が必要</p>	 <p>1台ずつリモコンで色調整</p>		
Panasonic	 <p>剛性枠の連結で位置決めが簡単。 マグネットで面合わせも きれいな仕上がりに</p>	 <p>ケーブル1本で シンプル接続 (VF2HJ/VF2J/VF1HJ)</p>	 <p>工場出荷時に プレキャリブレーション 実施済</p>	 <p>LANまたは、RS-232C カメラを使って自動で 簡単色調整*</p>	 <p><b>時間/コスト削減!</b></p> <p>* 別売のオプションが必要です。</p>

# VFシリーズ

## TH-55VF2HJ/55VF2J



700 cd/m <sup>2</sup>	映り込み低減モデル (AAG) ヘイズ値 28 %	
	左/上側	右/下側
	ベゼル幅	0.44 mm / 0.44 mm
非表示領域	0.44 mm	0.44 mm

### TH-55VF2HJ

■ 外形寸法: W 1210.6 × H 681.3 × D 97.3 mm  
■ 本体質量: 約 23.0 kg ■ 消費電力: 270 W



500 cd/m <sup>2</sup>	映り込み低減モデル (AAG) ヘイズ値 28 %	
	左/上側	右/下側
	ベゼル幅	0.44 mm / 0.44 mm
非表示領域	0.44 mm	0.44 mm

### TH-55VF2J

■ 外形寸法: W 1210.6 × H 681.3 × D 97.3 mm  
■ 本体質量: 約 23.0 kg ■ 消費電力: 270 W

### ■ シームレスなマルチスクリーンを実現する超狭額縁デザイン

世界最薄の超狭額縁ベゼル0.44 mm\*(VF2HJ/VF2J)でマルチスクリーン構成時にベゼルが映像の邪魔をせず、迫力ある大画面表示が行えます。(詳しくは、P.6をご覧ください。)

\* 2019年9月現在、当社調べ。

### ■ ディスプレイへの外光の映り込みを抑制する高品位パネル

外光反射の抑制性能が高い新アンチグレア(AAG)処理ヘイズ値28%のパネルの採用により、高い視認性を確保できます。(詳しくは、P.6をご覧ください。)

### ■ デジタルリンク対応で、シンプルな接続を実現

デジチェーンもLANケーブル\*1本のみで接続が行え、シンプルにマルチスクリーンシステムを構築できます。(詳しくはP.9をご覧ください。)

\* CAT5e以上のSTPケーブルをご使用ください。



※非表示領域は、液晶パネルの非表示部とベゼル幅を合わせた数値となります。マルチスクリーン構成にする場合は、ディスプレイ間は0.5 mm以上の隙間をあけて設置してください。

## TH-55VF1HJ



700 cd/m <sup>2</sup>	映り込み低減モデル (AG) ヘイズ値 44 %	
	左/上側	右/下側
	ベゼル幅	0.9 mm / 0.9 mm
非表示領域	0.9 mm	0.9 mm

### TH-55VF1HJ

■ 外形寸法: W 1211.4 × H 682.2 × D 99 mm  
■ 本体質量: 約 25.0 kg ■ 消費電力: 300 W



### ■ 運用の信頼性を高めるフェイルオーバー & フェイルバック機能 (VF2HJ/VF2Jにも搭載)

メインの映像・音声信号が途切れても、デジタル入力(DVI-D、HDMI、デジタルリンク)間であれば、即座にバックアップ信号に切り替え、映像の中断が許されない環境での信頼性を高めます。(詳しくはP.8をご覧ください。)

### ■ ロングライフモード&自動輝度補正機能 (VF2HJ/VF2Jにも搭載)

バックライトの明るさを調整することで長寿命化を実現するロングライフモードと最長約8年\*まで安定した輝度を維持できる自動輝度補正機能を搭載しています。(詳しくは、P.8をご覧ください。)

\* 24時間×365日連続運転した場合。

### ■ マルチスクリーンの視認性を高めるリバーブスキャン/フレームコントロール機能 (VF2HJ/VF2Jにも搭載)

マルチスクリーン映像の視認性を向上させる「リバーブスキャン」機能と「フレームコントロール」機能搭載により、ズレの少ない自然な映像表示が可能です。(詳しくはP.7をご覧ください。)

## TH-55LFV9J/49LFV8J



NEW



500 cd/m <sup>2</sup>	映り込み低減モデル (AAG) ヘイズ値 28 %	
	左/上側	右/下側
	ベゼル幅 2.25 mm	1.25 mm
非表示領域	2.45 mm	1.35 mm

### TH-55LFV9J

■ 外形寸法: W 1213.4 × H 684.2 × D 98 mm  
■ 本体質量: 約 27.0 kg ■ 消費電力: 160 W



450 cd/m <sup>2</sup>	映り込み低減モデル (AGLR) ヘイズ値 3 %	
	左/上側	右/下側
	ベゼル幅 2.25 mm	1.25 mm
非表示領域	2.45 mm	1.35 mm

### TH-49LFV8J

■ 外形寸法: W 1077.7 × H 607.9 × D 103.9 mm  
■ 本体質量: 約 22.0 kg ■ 消費電力: 220 W

### ■ マルチスクリーンでの4K映像(3840 × 2160、30p)出力に対応

2つの方式により、DisplayPortデジチェーン接続によるマルチスクリーンでの4K映像(3840 × 2160、30p)の出力に対応しています。  
(詳しくはP.7をご覧ください。)

### ■ 広視野角に対応し、鮮明な映像を実現するIPSパネル (VF2HJ/VF2J/VF1HJにも搭載)

視野角による輝度変化/色変化を抑える高解像度IPS液晶パネル技術により、斜め方向から見ても鮮明な映像表示が可能です。(詳しくはP.6をご覧ください。)

### ■ カメラを使って簡単に色調整ができる自動ディスプレイ調整アップグレードキット (別売)に対応 (VF2HJ/VF2J/VF1HJにも搭載)

対応するカメラを使用して、マルチスクリーンにおける明るさと色のバランスを自動で調整。調整にかかる時間を削減できます。(詳しくはP.9をご覧ください。)

#### ◎ オプション (別売)

<p>設置用金具 TY-VK55LV2 オープン価格※ (対応モデル: TH-55VF2HJ/VF2J/VF1HJ/LFV9J)</p> <p>TY-VK49LV2 オープン価格※ (対応モデル: TH-49LFV8J)</p>	 <p>専用マグネット (設置用金具に付属)</p>	<p>デジタルリンクスイッチャー ET-YFB200* オープン価格※ * VF2HJ/VF2J/VF1HJに対応。 4K信号には対応していません。</p> 	<p>ビデオウォールマネージャー・ 自動ディスプレイ調整アップグレードキット TY-VUK10* オープン価格※ * Ver. 1.12 以降に対応</p> <p>予兆監視ソフトウェア ET-SWA100 シリーズ* オープン価格※ * ライセンスの種類によって品番末尾の記号が異なります。</p>
--	---	---	---

※オープン価格商品の価格は販売店にお問い合わせください。

#### マルチスクリーン構成シミュレーター

### panasonic.biz/cns/prodisplays/support/videowall\_config/

マルチスクリーン対応液晶ディスプレイでマルチスクリーンを構築する際のシミュレーターです。ディスプレイの台数や設置する壁面のサイズを設定すると、設置イメージや総消費電力などの算出結果などが表示されます。



**マルチスクリーンの境目が目立たない  
超狭額縁デザイン**

全モデル対応

VF2HJ/VF2Jは、非表示領域を上下左右0.44 mmに抑えた「超狭額縁デザイン」を採用。1つの画像を複数のディスプレイに分割表示した場合でも、マルチスクリーンの境目が目立たず、自然で迫力のある大画面映像表示が可能です。



ベゼル幅 非表示領域	<b>VF2HJ/VF2J</b> 0.44 mm/0.44 mm 0.44 mm/0.44 mm (上左/下右)	<b>VF1HJ</b> 0.9 mm/0.9 mm 0.9 mm/0.9 mm (上左/下右)	<b>LfV9J/8J</b> 2.25 mm/1.25 mm 2.45 mm/1.35 mm (上左/下右)

※非表示領域は、液晶パネルの非表示部とベゼル幅を合わせた数値となります。マルチスクリーン構成にする場合は、ディスプレイ間は0.5 mm以上の隙間をあけて設置してください。

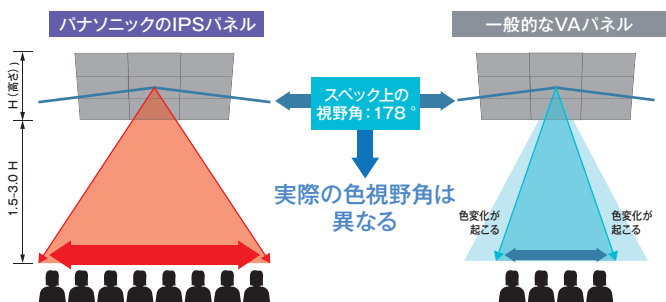
**広視野角に対応し、鮮明な映像が  
見られるIPSパネル**

全モデル対応

視野角による輝度変化/色変化を抑える高解像度IPS液晶パネル技術により、斜め方向から見ても鮮明な映像表示を実現。伝えたい情報を最大限に表現します。VAパネルと比べても、優れた色再現性を誇ります。



**広い色視野角に対応** IPSパネルで、斜めから見ても鮮やかな色を再現



●画像はイメージです。視聴環境によって見え方は異なります。

**映り込み低減で高い視認性を確保**

全モデル対応

太陽や照明からの光を表面の凹凸により散乱させるアンチグレア(AG)処理パネルを採用。外光反射を抑え、より高い視認性が確保できるため、監視室や公共施設などでの使用に最適です。また、VF2HJ/VF2J/LfV9Jには、新アンチグレア(AAG)処理で、より高い映り込み低減を実現しています。また、49LfV8Jにはアンチグレア処理の上にローリフレクションコーティングを施して視認性を高めたアンチグレアローリフレクション(AGLR)処理パネルを搭載しています。



**シーンに応じた高いコントラストを実現**

全モデル対応

ダイレクトLEDバックライト構造に「ローカルディミング(調光)」機能を搭載することで500,000:1の高コントラストを実現。映像の状態に応じて、エリアごとのバックライトの明るさを自動で最適化。見やすく美しい映像を再現し、消費電力の低減にも貢献します。

**ローカルディミング機能**



暗部(黒色)が白浮きして見え、詳細な色再現を妨げます。

暗部は光量を落とし、画像ごとに最適化されたコントラストが得られます。

●ローカルディミングは常時設定されています。

**多彩な画質モードで、  
用途に応じて最適な映像を表示**

VFシリーズ

幅広い用途に対応する多彩な映像メニューを搭載。「スタンダード」「ダイナミック」など基本的なプリセットモードのみ搭載されている従来のディスプレイとは異なり、使用環境の明るさや、動画/静止画といった表示コンテンツに応じてモードを選択できるため、用途に合わせて最適な映像を表示できます。



\*本製品は医療用機器ではありませんので、実際の医療診断には使用しないでください。

## 高性能な画像エンジンによる画質調整

VFシリーズ

色やフレームレートを調整し、マルチスクリーン設置時でも自然で統一感のある画像を表示します。

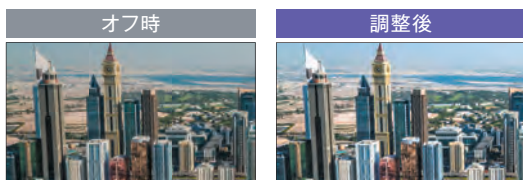
### カラーエンハンスメント

映像の特徴に合わせて色を強調し、メリハリや色ノリの良い映像を表現します。



### リファインエンハンサー

リサイズなどによって不明瞭になった映像の輪郭部を補正し、映像の解像感を高めます。



●画像はイメージです。

### カラーマッチング

マルチ画面などで個々のディスプレイ間の色のばらつきを、赤・緑・青および補色(シアン・マゼンタ・黄)ごとに個別に補正します。

### 階調スムーサー

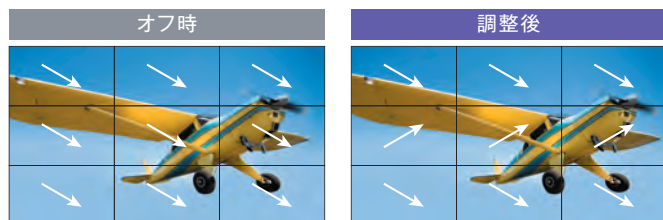
ビデオ入力信号からノイズ成分を抽出し、除去。ノイズのない画像を表示します。

## 動画のズレを補正し、マルチスクリーン映像の視認性を向上

VFシリーズ

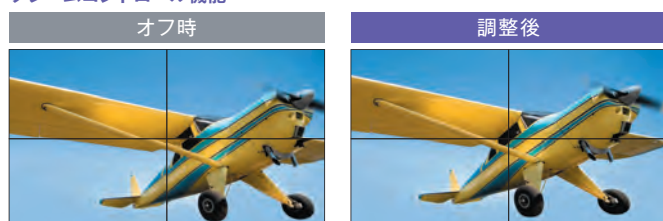
マルチスクリーンで高速の動画を表示する場合、縦方向に隣接するディスプレイ間に映像ズレが発生することがあります。VFシリーズは縦方向に隣接するディスプレイの映像スキャン方向を交互に反転させる「リバーススキャン」機能を搭載し、動画のズレを改善します。また、画像表示タイミングを調整して、動画のズレを改善する「フレームコントロール」機能も搭載しているため、使用する映像に合わせてマルチスクリーンでズレの少ない自然な映像表示が可能です。

### リバーススキャン機能



画像のスキャン方向を反転し、拡大表示時の高速動画をより自然に表示します。

### フレームコントロール機能



拡大表示時の動画にズレが生じないよう、画像の表示タイミングを調整します。

●画像はイメージです。矢印は動画再生時のスキャン方向を示しています。

## インパクトのある映像表示を実現する「マルチ画面設定」機能

全モデル対応

最大100台(10台×10台)\*まで縦・横を拡大できる「マルチ画面設定」機能を搭載。縦横同比表示や、縦長・横長の変倍表示など、表示するスクリーンサイズに合わせて表示倍率を選択できます。

\* VFシリーズのUSB入力では、最大2台×2台までのマルチ画面設定が可能です。

- 映像を拡大すると画質は劣化します。
- 工事内容・設置場所の状況によっては、対応できない場合があります。



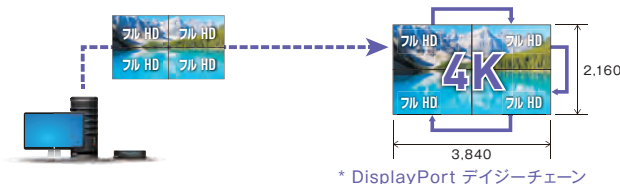
## マルチスクリーンでの4K映像(3840×2160、30p)出力に対応

LFVシリーズ

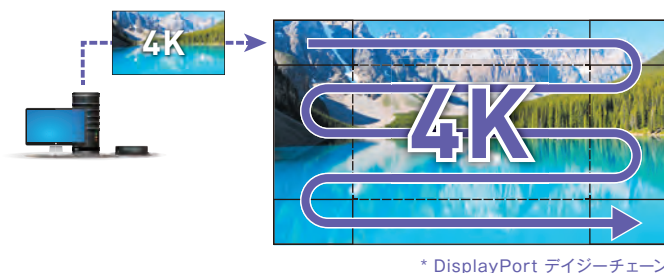
2つの方式により、DisplayPort デイジーチェーン接続によるマルチスクリーンでの4K映像(3840×2160、30p)の出力に対応しています。



- (1) 2×2マルチ構成での4K映像のDot by Dot表示  
MST(Multi Stream Transport)方式



- (2) マルチスクリーンでの4K映像の拡大表示\*  
SST(Single Stream Transport)方式



\* DisplayPortのデイジーチェーンは最大25台まで可能です。(HDCP信号を入力する場合は最大8台まで対応可能です。)

運用の信頼性を高める

VFシリーズ LFV9J LFV8J\*

フェイルオーバー&フェイルバック機能

「フェイルオーバー&フェイルバック」機能を搭載。メインの映像・音声信号が途絶えても、デジタル入力(DVI-D、HDMI、デジタルリンク\*\*)間であれば、即座にバックアップ信号に切り換えられます。映像表示の中断が許されない監視室やデジタルサイネージなどに最適です。また、バックアップ信号の表示中にメイン信号が回復した場合には、自動的にメイン信号に復帰できます。

\* フェイルオーバーのみ対応。  
\*\* デジタルリンクはVFシリーズのみに対応しています。

- 映像信号は、HDCP信号を入力する場合は最大8台まで対応可能です。
- メイン/バックアップ信号の使用可能な組み合わせには制限があります。詳しくは取扱説明書をご覧ください。

従来

映像信号が途絶えたディスプレイがあると、そのディスプレイは映像が途切れたままになります。



フェイルオーバー&フェイルバック

映像信号が中断した場合に、バックアップ入力にすばやく切り替え、映像を途切れることなく表示します。



USBメモリーで同期再生、LAN経由でのコンテンツ書き換えも可能

VFシリーズ

VFシリーズは、外部機器やプロセッサなどを利用しなくても、必要なファイルを保存したUSBメモリーのみで同期再生が可能です。例えば、LANケーブルで接続した2×2構成のマルチスクリーンに、4Kサイネージとしての表示も可能。あらかじめ1/4ずつにカットしたコンテンツを保存したUSBメモリーを、それぞれのディスプレイに接続すると同期再生できます。緊急時のバックアップとして活用する場合にも便利です。さらに、VFシリーズでは複数台監視制御ソフトウェアを使って、LAN経由でUSBに保存してあるコンテンツの書き換えが可能です。アクセスが難しい場所のディスプレイでもコンテンツの入れ換えが簡単にできます。

- 複数台監視制御ソフトウェアについて、詳しくは「業務用ディスプレイまかせなサイト」をご覧ください。  
<https://panasonic.biz/cns/prodisplays/download/software/multi/>



24時間連続運転&縦置き設置に対応

全モデル対応

高耐久パネルと高耐久電子部品の採用で、24時間連続運転に対応。公共施設や監視室など、絶対的な信頼性が求められる環境での設置に最適です。また、すべてのラインナップが縦置きにも対応。スペースに応じた設置が可能で、縦置きする場合でも画質やパネル寿命に影響を与えません。



- 長時間の運転を行う場合は、動画での表示をおすすめします。静止画を長時間表示した場合、残像が発生することがありますが、残像は動画等を表示することで改善できます。
- 工事内容・設置場所の状況によっては、対応できない場合があります。

最長約8年\*まで安定した輝度を実現

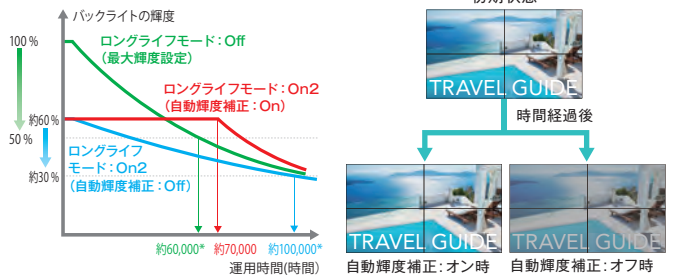
VFシリーズ

VFシリーズは、ロングライフモードと自動輝度補正機能を搭載しています。ロングライフモードでは、バックライトの明るさを調整することで長寿命化を実現。さらに、自動輝度補正機能をオンにした場合、バックライトの経年変化に応じて出力を自動補正し、最長約8年\*まで安定した輝度を維持します。

\* 24時間×365日連続運転した場合。

ロングライフモード&自動輝度補正機能

例:ロングライフモード「On2」設定時



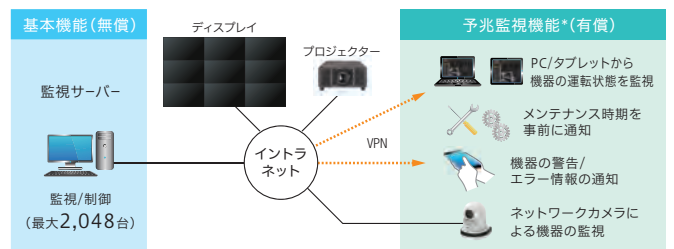
\* 輝度が初期値の約半分になるまでの時間。

- 25℃(±2℃)の環境下での値です。設置環境により実際の輝度や運用時間は変化します。
- ロングライフモード: 「On2」では、バックライトの輝度が最大値の約60%の設定となります。
- 自動輝度補正モードは、パネル点灯時間が1,000時間を越えると「On」に設定できなくなります。
- グラフおよび画像はイメージです。

さらに機能が充実した「複数台監視制御ソフトウェア」

全モデル対応

マップ表示や登録する機器の自動検索など、便利な機能を新たに追加した「複数台監視制御ソフトウェア」に対応。イントラネット内にある最大2,048台のプロジェクターやディスプレイを登録して状態を監視できます。さらに、異常の通知や異常発生の予兆を検知できる「予兆監視機能」(有償)にも対応し、メンテナンス性を向上します(90日間無料トライアル)。



\*ソフトウェアの機能は対応する機種により異なります。

- 複数台監視制御ソフトウェアのダウンロードは <https://panasonic.biz/cns/prodisplays/download/software/multi/> をご覧ください。
- 「予兆監視機能」のアクティベーションは無料会員制テクニカルサポートサイト「PASS」から可能です。 <https://panasonic.biz/cns/prodisplays/pass/>



## デジタルリンク対応で、シンプルな接続を実現

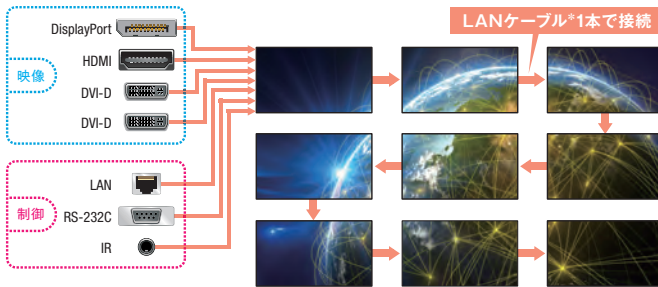
VFシリーズ

VFシリーズは、通信規格「HDBaseT™」をベースに開発されたパナソニック独自の通信システム「デジタルリンク」を搭載。映像・音声・制御信号をLANケーブル\*1本で伝送できます。デジチェーン接続もLANケーブル\*のみで可能なため、映像分配装置などが不要で、マルチスクリーンシステムの構築がよりシンプルになります。

\* CAT5e以上のSTPケーブルをご使用ください。



デジタルリンクでデジチェーン接続したイメージ

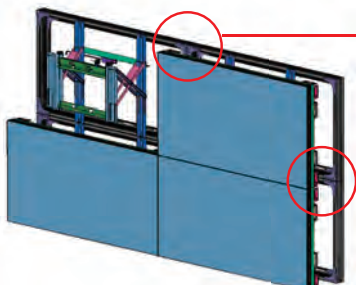


- HDCP信号を入力する場合は、使用機器などによって接続台数が異なります。
- デジチェーン接続は10台まで可能ですが、ケーブルや使用機器などによって接続台数が制限される場合があります。
- LFBVシリーズは、DisplayPort端子もしくはDVI端子およびコントロール端子（シリアルもしくはIR）を使用することで、映像と制御のデジチェーン接続が可能です。
- マルチスクリーンシステム中の1台をリモコンで操作する場合は、リモコンでのID設定が必要です。

## プレキャリブレーション

全モデル対応

パナソニックのマルチスクリーン対応液晶ディスプレイは、個体差によるディスプレイ間の色のばらつきを最小限に抑制するため、あらかじめ色調整したうえで工場から出荷しています。さらに、ご用意している「ビデオウォールマネージャー」や別売の「自動ディスプレイ調整アップグレードキット」とカメラをお使いいただくと、マルチスクリーン設置時やメンテナンス時の色調整にかかる時間を大幅に短縮できます。



ディスプレイとほぼ同じサイズの剛性枠を連結するため位置決めが簡単。

面合わせマグネット部品による位置調整で、面のガタつきを抑制。

ディスプレイの位置調整、面調整によって仕上がりに差がつくマルチスクリーンシステム。剛性枠と、本体に装着する面合わせマグネットで位置調整が簡単です。またメンテナンス時もディスプレイが取り外しやすい構造です。

●縦置き設置には対応していません。

## ビデオウォールマネージャーと自動ディスプレイ調整アップグレードキット

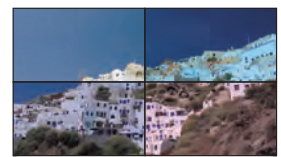
全モデル対応

パナソニックは、カラーセンサーによるディスプレイの色調整や、パソコンを使用したデータの制御・管理を可能にするソフトウェア「ビデオウォールマネージャー」を無償で提供しています。さらに「自動ディスプレイ調整アップグレードキット」(TY-VUK10:別売)でアップグレードすると、対応するカメラ(株式会社ニコン製D5200/D5300/D5500/D5600)\*を使用して、マルチスクリーンにおける明るさと色のバランスを自動で調整できます。

\* 対応レンズは下記の仕様をご覧ください。

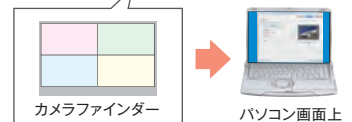
### TY-VUK10(自動ディスプレイ調整アップグレードキット)

STEP 1 ディスプレイを設置します



STEP 2 カメラを設置します

マルチスクリーン全体が映るようにカメラを設置します。  
対応カメラ (株式会社ニコン製D5200/D5300/D5500/D5600)\*  
\* 対応レンズは下記の仕様をご覧ください。



STEP 3 自動調整

ビデオウォールマネージャーで自動的に、各ディスプレイを正しく均一な状態になるように調整します。自動画面調整を実施した後に、手動でより細かい調整を行えます。



画面調整完了



明るさと色のバランスを自動調整できます。

パソコンごとにライセンスキーが必要です。

- 自動ディスプレイ調整アップグレードキットについて、  
<https://panasonic.biz/cns/prodisplays/products/vuk10/> もご覧ください。

### ビデオウォールマネージャー / 自動ディスプレイ調整アップグレードキット (TY-VUK10)

◎主な仕様

ビデオウォールマネージャー (基本ソフト:無償)	
ダウンロード	無償
機能	キャリブレーション/ディスプレイ設定の調整・制御/データ制御
適合機種	パナソニック製マルチスクリーン対応液晶ディスプレイ: TH-55VF2HJ, TH-55VF2J, TH-55VF1HJ, TH-55LFFV9J, TH-49LFFV8J
OS	Windows 8, 8.1, 10
対応カラーセンサー*	コニカミノルタ株式会社: CA-210, CA-310 データカラー: Spyder4, Spyder5 エックスライト:i1Pro2
接続端子	RS232C, LAN (VF2HJ, VF2J, VF1HJ)
最大ディスプレイ数	100台 (縦10 x 横10)

### 自動ディスプレイ調整アップグレードキット (TY-VUK10:別売)

機能	自動色調整 (カメラを使用)
ソフトウェア要件	ビデオウォールマネージャーが必要
アクティベーション要件	パソコンごとにライセンスキーが必要
対応カメラ	株式会社ニコン製 D5200, D5300, D5500, D5600
推奨レンズ	ニコン 標準ズームレンズ (画角:29-76°) AF-S DX NIKKOR 18-55 mm f/3.5-5.6G VR ニコン 高倍率ズームレンズ (画角:12-76°) AF-S DX NIKKOR 18-140 mm f/3.5-5.6G ED VR ニコン 標準ズームレンズ (画角:29-76°) AF-S DX NIKKOR 18-55 mm f/3.5-5.6G VR II ニコン 標準ズームレンズ (画角:29-76°) AF-P DX NIKKOR 18-55 mm f/3.5-5.6G VR
最大ディスプレイ数	25台 (縦5 x 横5)

\* LFBVシリーズは、カラーセンサーによるディスプレイの色調整には対応していません。

## 導入事例

さまざまな場所で活躍する  
パナソニックの  
マルチスクリーン対応  
液晶ディスプレイ



静岡県袋井市役所 様  
所在地 / 静岡県 袋井市



広島ガス株式会社 様  
所在地 / 広島市 南区



慶應義塾大学様 三田キャンパス グローバルリサーチインスティテュート  
所在地 / 東京都 港区



南海電気鉄道株式会社 様 なんばガレリア  
所在地 / 大阪府 大阪市



大阪市消防局 指令情報センター 様  
所在地 / 大阪府 大阪市



湖南広域消防局 災害管制課 様  
所在地 / 滋賀県 栗東市



一般財団法人 福岡コンベンションセンター 様 福岡国際会議場  
所在地 / 福岡県 福岡市



福岡空港ビルディング株式会社 様  
所在地 / 福岡県 福岡市

「業務用ディスプレイまかせなサイト」に、より詳しい情報やその他の納入事例を掲載しています。ぜひご覧ください。  
<https://panasonic.biz/cns/prodisplays/exam/>

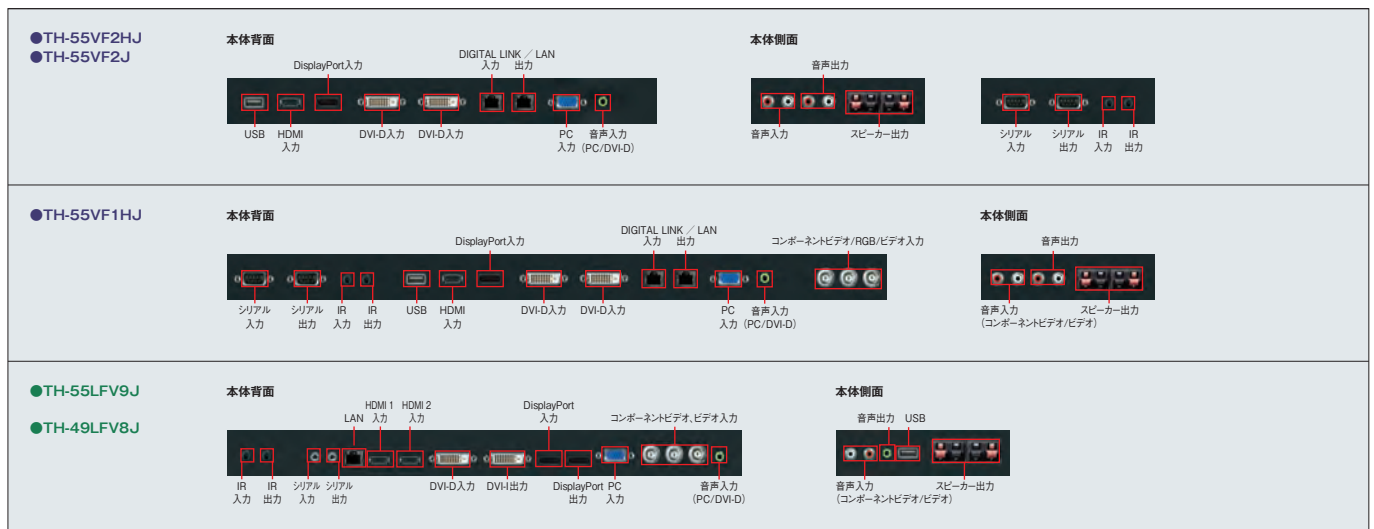


◎主な仕様

品番	VFシリーズ			LFVシリーズ	
	TH-55VF2HJ	TH-55VF2J	TH-55VF1HJ	TH-55LFV9J	TH-49LFV8J
ディスプレイパネル	55v型 (1387 mm)				49v型 (1232 mm)
画面サイズ	55v型 (1387 mm)				49v型 (1232 mm)
アスペクト比	16:9				
液晶パネル / バックライト	IPSパネル / ダイレクトLED				
解像度 (H×V)	1920 × 1080画素				
輝度 (Typ.)	700 cd/m <sup>2</sup>	500 cd/m <sup>2</sup>	700 cd/m <sup>2</sup>	500 cd/m <sup>2</sup>	450 cd/m <sup>2</sup>
表示色	約 10.7億色				
コントラスト	1100 : 1		1200 : 1		1300 : 1
ダイナミックコントラスト	500000 : 1				
応答速度	8 ms (G to G)				
視野角 (上下/左右各)	178°/178° (CR≥10)				
パネル表面処理	アドバンスアンチグレア処理 (ヘイズ値 28%)		アンチグレア処理 (ヘイズ値 44%)		アドバンスアンチグレア処理 (ヘイズ値 28%) / アンチグレアローリフレクション処理 (ヘイズ値 3%)
入出力端子					
ビデオ入力	—		BNC × 1 (コンポーネント/RGB入力 Y/G端子と共用)	BNC × 1 (コンポーネント入力 Y端子と共用)	
音声入力	—		ピンジャック (左右) × 1セット (側面) (コンポーネント/RGB入力と共用)	ピンジャック (左右) × 1セット (側面) (コンポーネント入力と共用)	
HDMI入力	HDMI Type A コネクタ × 1 (HDCP 1.4対応)			HDMI Type A コネクタ × 2 (HDCP 1.4対応)	
コンポーネント入力	—		BNC × 1セット (ビデオ入力と共用)		
音声入力	—		ピンジャック (左右) × 1セット (側面) (ビデオ入力と共用)		
コンポーネント / RGB入力	—		BNC × 1セット (ビデオ入力と共用)		—
音声入力	—		ピンジャック (左右) × 1 (ビデオ入力と共用)		
DVI-D入力	DVI-D 24ピン × 2 (メス) (DVI Revision 1.0準拠、HDCP 1.3対応)			DVI-D 24ピン × 1 (メス) (DVI Revision 1.0準拠、HDCP 1.4対応)	
音声入力	ステレオミニジャック (M3) × 1 (PC入力と共用)				
DVI-D / DVIH出力	—		DVI-H 29ピン × 1 (メス) (DVI Revision 1.0準拠、HDCP 1.4対応)*1		
DisplayPort入力	DisplayPort × 1 (DP1.1a) (HDCP 1.4対応)*2		DisplayPort × 1 (DP1.1) (HDCP 1.4対応)*2		DisplayPort × 1 (DP1.1a/DP1.2) (HDCP 1.3対応)
DisplayPort出力	—		DisplayPort × 1 (DP1.1a/DP1.2) (HDCP 1.3対応)		
PC入力	ミニD-sub 15ピン × 1 (メス)				
音声入力	ステレオミニジャック (M3) × 1 (DVI-D入力と共用)				
USB	USB Type A (DC 5 V/0.5 A) × 1 (USB 3.0非対応)				
音声出力	ピンジャック (左右) × 1			ステレオミニジャック (M3) × 1	
シリアル (外部制御用端子)	D-sub 9ピン × 1 (入力) (オス) / D-sub 9ピン × 1 (出力) (オス)、RS-232C準拠			2.5 mm ステレオミニジャック × 1 (入力) / 2.5 mm ステレオミニジャック × 1 (出力)、RS-232C準拠	
デジタルリンク入力 / 出力	RJ45 × 1 (入力) (LAN入力と共用) / RJ45 × 1 (出力) (LAN出力と共用)			—	
LAN	RJ45 × 1 (入力) (100BASE-TX、PjLink対応、デジタルリンク入力と共用) / RJ45 × 1 (出力) (100BASE-TX、PjLink対応、デジタルリンク出力と共用)			RJ45 × 1 (入力) (10BASE-T/100BASE-TX、PjLink対応)	
IRトランスミッター入力 / 出力	ステレオミニジャック (M3) × 1 (入力) / ステレオミニジャック (M3) × 1 (出力)				
スピーカー					
外部スピーカー出力	8 Ω, 20 W (10 W + 10 W) (10% THD)				
電源					
使用電源	100 V AC, 50/60 Hz				
消費電力	270 W		300 W	160 W	220 W
動作時平均消費電力*3	165 W		120 W	103 W	137 W
リモコン電源「切」時					約 0.5 W
縦横					
外形寸法 (幅×高さ×奥行)	1210.6 × 681.3 × 97.3 mm		1211.4 × 682.2 × 99 mm		1213.4 × 684.2 × 98 mm / 1077.7 × 607.9 × 103.9 mm
ベゼル幅	0.44 mm (上/下/左/右)		0.9 mm (上/下/左/右)		2.25 mm (左/上側)、1.25 mm (右/下側)
質量	約 23.0 kg		約 25.0 kg		約 27.0 kg / 約 22.0 kg
取り付け穴ピッチ	VESA規格準拠 400 × 400 mm				
設置条件*4	設置方向: 横 / 縦、設置角度: 垂直のみ				
環境条件					
動作範囲	湿度: 10% ~ 90% (結露のないこと)				湿度: 20% ~ 80% (結露のないこと)

\*1 DVI-H出力は、DVI-D入力のスルー出力とPC入力のスルー出力が有効です。\*2 デュアルモードのみ。\*3 IEC 62087 Ed2測定法に準拠。\*4 設置条件以外の設置を行う場合は、事前に販売店にお問い合わせください。  
\*5 標高1400 m未満。\*6 標高1400 m~2800 m未満。

◎端子部



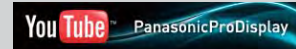
# 業務用ディスプレイまかせなサイトのご紹介

「業務用ディスプレイまかせなサイト」は最新ニュースや製品仕様書・取付工事説明書をご覧いただけるだけでなく、さまざまなシーンでご活用いただくためのシステムのご提案、各業種での納入例など、ビジネスをサポートする多彩な情報を満載したお役立ちサイト。ぜひご覧ください。

詳しくはパナソニックビジネスサイトで  
**panasonic.biz/cns/prodisplays/**



YouTubeにパナソニック業務用ディスプレイ公式チャンネル「Panasonic ProDisplay」を開設して、商品の特長や使い方を動画でご紹介しています。ぜひご覧ください。



[www.youtube.com/PanasonicProDisplay](http://www.youtube.com/PanasonicProDisplay)

## ⚠️ 安全に関するご注意

●ご使用の前に、取扱説明書をよくお読み  
 のうえ、正しくお使いください。 屋内用設置の機器は水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないでください。  
 火災、故障、感電などの原因となることがあります。

**保証書に関するお願い** ●商品には保証書を添付しております。ご購入の際は、必ず保証書をお受け取りのうえ、保存ください。尚、店名、ご購入期日の記載のないものは無効となります。  
 ・業務用ディスプレイの補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後8年です。  
 ・製造番号は安全確保上重要なものです。お買い上げの際には商品本体に製造番号が表示されているか、また、保証書記載の製造番号と一致しているかお確かめください。

**その他の使用上のご注意** 安全性や取り付け精度を確保するため設置は工事業者にご依頼ください。

**省エネのための上手な使い方** ①こまめにスイッチを切りましょう。②適切な明るさと音量でご使用ください。  
 「実際の製品にはご使用上の注意を表示しているものがあります。」

**その他の事項** ※オープン価格商品の価格は販売店にお問い合わせください。※無線LANで接続する場合はセキュリティの設定を行うことが非常に重要です。●ディスプレイのV型(98V型等)は有効画面の対角寸法を基準とした大きさの目安です。●画面の写真はハメコミ合成によるイメージです。【液晶ディスプレイご使用上のご注意】●静止画を継続的に表示した場合、残像が生じることがありますが、時間の経過とともに残像は消えます。●液晶ディスプレイは精密度の高い技術で作られておりますが、表示画面上に常時点灯しているドットや点灯しないドットがある場合があります。これは故障ではありませんので、ご了承ください。●電磁波妨害による映像の乱れ、雑音などを避けて設置してください。【設置・その他についての注意】●ディスプレイを当社専用の取付金具に取り付ける際には、必ず当社指定の絶縁スペーサを使用してください。使用しない場合、パネル等が破損し画面に不具合が出たり、不要輻射レベルが増大することがあります。●ディスプレイはガラス製品ですので、衝撃や地震などによる転倒には十分ご注意ください。また運搬については横に倒した状態での移動はパネル内部の破損の原因となるので絶対に行わないでください。●電源ケーブル部がアース付き三芯プラグの場合は、アース工事を必ず行ってください。またアース工事は専門業者にご相談ください。●ディスプレイは各種の画面モード切り換え機能を備えています。ソフトの映像比率と異なるモードを選択されますと、オリジナルの映像とは見え方に差がでます。この点にご留意の上、画面モードをお選びください。●ディスプレイを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、レストラン、ホテル等において、画面分割機能や画面モード切り換え機能等を利用して、画面の分割表示や圧縮、引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。●映像、写真等を外部入力してディスプレイをご利用になる場合には、引用等のはかは、ご利用できる映像、写真等は、お客様自身が創作、撮影等している著作権を有するもの、または権利者からの利用にあたっての許諾を得ているものに限り、●他人の著作物を録画・録音する場合には、著作権者の許諾を得ることが必要です。●Windows®は米国マイクロソフト社の登録商標です。●PJLink™商標は、日本、米国その他の国や地域における商標または出願商標です。●HDMI、High-Definition Multimedia Interface、およびHDMIロゴは、米国およびその他の国におけるHDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。●HDBaseT™はHDBaseT Allianceの商標です。●DisplayPortは、Video Electronics Standards Associationの商標または登録商標です。なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記なき場合でも、これを十分尊重いたします。

## パナソニックグループは環境に配慮した製品づくりに取り組んでいます

詳しくはホームページで  
[panasonic.com/jp/sustainability](http://panasonic.com/jp/sustainability)

**省エネ** 省エネを徹底的に追求した製品をお客様にお届けし、商品使用時のCO<sub>2</sub>排出量削減を目指します。

**省資源** 新しい資源の使用量を減らし、使用済みの製品などから回収した再生資源を使用した商品を作り、資源循環を推進します。

**化学物質** パナソニック製品は、特定の環境負荷物質\*の使用を規制するRoHS指令の基準値にグローバルで準拠しています。  
 ※鉛・カドミウム・水銀・六価クロム特定臭素系難燃剤

### 情報セキュリティ

## ISO27001

お客様の個人情報を取り扱う部門で国際標準規格であるISO27001を取得し、適切に情報管理を行う仕組みを構築しています。

当社のISO27001認証取得事業場はホームページをご覧ください。  
[panasonic.com/jp/privacy-policy/](http://panasonic.com/jp/privacy-policy/)

## ■当社製品のお買物・取り扱い方法・その他ご不明な点は下記にご相談ください。

パナソニック  
 業務用ディスプレイ  
 サポートセンター



0120-872-002

携帯電話・PHSからも  
 ご利用いただけます。

受付時間:月～金(祝日と弊社休業日を除く)

9:00～17:30(12:00～13:00は受付のみ)

ホームページからのお問い合わせは <https://panasonic.biz/cns/prodisplays/supportcenter/>

### ご相談窓口における 個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくために発信番号を通知いたしております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合は正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

●お問い合わせは…

パナソニック株式会社  
 コネクティッドソリューションズ社

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号

このカタログの内容についてのお問い合わせは、  
 左記の販売店にご相談ください。  
 または、業務用ディスプレイサポートセンターに  
 おたずねください。

このカタログの記載内容は  
 2019年10月現在のものです。

CT19-J05PF-Video Wall

